

費用便益分析マニュアル(案)  
改定内容の概要

国土交通省道路局

ページ数 (カッコ内は 見え消しの ページ数)	改定内容	改定理由
全般	章立ての見直し	体裁の見直し
1(1)	目次の追加	
2(2)	「費用便益分析の基本的な考え方」の明記	第1回委員会における 指摘事項の反映
	費用便益分析は道路整備が行われる場合と、 行われない場合の比較により行う旨明記	
8(11)	車種別時間価値原単位の見直し	前回検討の 改定案の反映
10-11 (14-17)	車種別走行経費原単位の見直し	
13-14 (18-20)	交通事故損失額算定式の見直し	前回検討を踏まえた 今回提案の改定案の反映
16(22)	費用の算定に際し、当該事業の実施に伴う 並行路線等のコストの減少も考慮の旨明記	委員による 指摘事項の反映
17(23)	年間維持管理費に係る参考値の見直し	今回提案の改定案の反映
19(25)	「費用便益分析に当たって」項の削除	上記「費用便益分析の基本的 な考え方」と重複するため
19(25)	費用便益分析にあたり、必要に応じ、 <b>経済的純現在価値(ENPV)</b> の 使用が可能である旨明記	第1回委員会における 指摘事項の反映 (B/C 1.5 といった数字1 つでの判断に懸念)
	必要に応じ、 <b>経済的内部収益率(EIRR)</b> を 併記することが可能である旨明記	
	再評価等の場合には、 <b>費用から執行済額を減 じた残費用を用いた値</b> を併記することが 可能である旨明記	